

PIXELA

型番:PIX-RM047-BN1(SPK)

Optional Remote Controller

純正オプションリモコン
(チャンネル番号ボタン付)

●内容品一覧

- リモコン
- 取扱説明書(本書)
※単4乾電池×2(別売)をご準備ください

本リモコンは、ピクセラ製 Android TV 搭載テレビ受信機でご利用いただけます。対応製品について、くわしくは、下記を参照してください。

<http://pixela.jp/oprmc>

205000349-0

©PIXELA CORPORATION.



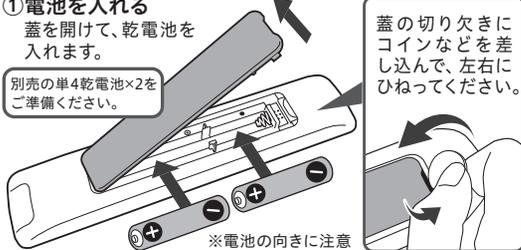
取扱説明書

リモコンを設定する

①電池を入れる

蓋を開けて、乾電池を入れます。

別売の単4乾電池×2をご準備ください。



蓋の切り欠きコインなどを差し込んで、左右にひねってください。

③リモコンをペアリングする

[決定]と[消音]を同時に5秒以上長押しします。

リモコンがペアリングモードになると、LEDが赤点滅します。



以下の画面が表示されたらペアリングは完了です。

②リモコンをつなぐ製品の電源を入れて、「リモコン登録画面」を表示する

操作方は製品によって異なります。くわしい手順は製品の取扱説明書を参照してください。



リモコンの登録が完了しました。

電源ボタン

製品の電源を入/切します。

dボタン ※1

データ放送を表示します。

カラーボタン

テレビの番組表や、データ放送で割り当てられている操作を実行します。

音声切換ボタン ※1

音声を切り換えます。

設定ボタン ※2

機器設定を表示します。

決定ボタン

選択した項目を決定します。

方向ボタン

画面上で項目を選びます。

戻るボタン

一つ前の画面に戻ります。

チャンネル切換

チャンネルを昇順/降順で切り換えます。

消音ボタン

音声を消します。

チャンネル番号ボタン

各ボタンに割り当てられたチャンネルに切り換えたり、数字を入力します。チャンネル割当について、くわしくは製品の取扱説明書を参照してください。

LEDランプ

ペアリング時や音声入力など、動作中に点灯します。

入力切換ボタン ※3

放送波を切り換えたり、外部機器の入力に切り換えます。

マイク

音声を入力します。

放送波切換ボタン

放送波を切り換えます。

番組表ボタン

番組表を表示します。

Googleアシスタントボタン ※4

やりたいことを話しかけたり、見たいコンテンツを声で検索します。

字幕ボタン ※1

字幕を表示します。

ホームボタン

Android TVのホーム画面を表示します。

メニューボタン

テレビのメニューを表示します。

音量ボタン

音声のボリュームを調整します。

本書はテレビ視聴アプリ「Xit(サイト)」の操作方法をご案内しています。ご利用のアプリによって、動作が異なる場合があります。

※1 番組が対応しているときに操作が可能です。

※2 お使いの製品によっては、Android TVの「設定」を表示します。

※3 外部出力に対応していない製品は、放送波のみ切り換えます。

※4 Googleアシスタントでできることについて、くわしくは製品の取扱説明書を参照してください。



製品保証書

本製品は当社品質検査に合格したものです。万一、保証期間内での正常な使用状態にもかかわらず、故障が発生した場合、本書記載の保証規定に基づき無償修理を行います。この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無償修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

製品名	純正リモコン(チャンネル番号付)	お買い上げ日	年 月 日
製品型番	PIX-RM047-BN1(SPK)	保証期間	本体：お買い上げ日より 1 年

取扱販売店名(住所・電話番号)

【販売店様へ】お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号をご記入のうえ、お客様に本書をお渡ください。

- 保証期間内において、取扱説明書等にしがった正常な使用状態にもかかわらず、故障が発生した場合、保証規定に基づき無償修理をいたします。故障発生の場合には、まず、お買い上げの販売店または弊社ユーザーサポートセンターへお問い合わせください。
- 保証期間内であっても、お客様の取扱いの不備、操作間違い等が原因による故障は、原則として有償修理とさせていただきます。
- 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または弊社ユーザーサポートセンターへお問い合わせください。
- お買い上げ年月日、販売店名の記入捺印がない場合は、別途、購入日を証明する書類(レシート、納品書等)の添付が必要となります。ご確認のうえ、記入捺印のない場合は、販売店にお問い合わせください。
- 本保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。
- 本保証書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

保証規定

保証期間内であっても、お客様の取扱いの不備、操作間違い等が原因による故障は、原則として有償修理とさせていただきます。保証期間内であっても次の場合は有償修理となります。また、本書ならびに製品付属の取扱説明書等に別途記載されている場合には、その保証規定にしたがって有償修理となりますのでご注意ください。

- お買い上げ年月日が確認できない場合、また、販売店名、販売店記入のない場合
※オンライン購入の場合は、お買い上げ日を証明する書類(納品書等)が必要になります。
- 本保証書の提示がない場合、また保証書を書き換えた、所定事項に記入がない場合
- お取扱いの不備、操作上の誤り、他の機器との誤った接続、弊社によらない修理や改造による故障および損傷
- お買い上げ後の輸送、移動時の取り扱いが不適当なために生じた故障および損傷
- 火災、風水害、地震などの天災、異常電圧など外部要因による故障および損傷
- 使用中、ケース等に生じる傷などの外観上の変化
- 消耗品(乾電池やバッテリーパック、充電式電池など)の故障、異常
- 付属品を取り換えた場合
- 製品本体を除く付属品の故障および損傷
- 業務用(営業用)としての使用、船舶、車両等に搭載して使用された場合の故障および損傷

保証期間内でも製品の修理のための取り外しや弊社へ送付された場合の送料および諸掛りにつきましては、お客様の負担となります。なお、送付の際は適切な梱包のうえ、紛失防止のために受け渡しの確認できる手段(簡易書留や宅配など)をご利用ください。

本製品の取り付けおよび取り外し時、故障および故障状態での使用により生じた直接、間接の損害につきましては、弊社はその責任を負いかねます。

修理受付後、弊社において障害が再現できない場合は、交換、修理をいたしかねる場合があります。

修理によって交換された不良品の所有権は、当社に帰属するものとし、交換した部材に関するデータ等の内容については一切の責を負わないものとします。修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用する場合があります。

保証期間経過後の修理につきましては、やむを得ない事情により、お客様へ事前通知なしに使用部品などを変更する場合があります。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくためにかならず守っていただきたい事項を記載しています。ご使用になる前に、かならずお読みになり、正しく取り扱ってください。



禁止
行為を禁止する記号



指示
行為を指示する記号



警告
死亡または重症を負う危険性があり、かつ、その切迫の度合いが高いことを示します。



本製品の分解・改造は絶対にしない。
火災や故障および感電やけがの原因になるおそれがあります。



本製品に水が触れるような、使い方や場所に置かない。
液体の入った容器を本体の上に置かない。
濡れた手で触れない。
風呂場などで使用しない。
感電や故障の原因になります。



本製品の内部に指や物を入れない。
けがや感電、故障の原因になります。



他者の安全を守るため、以下のようなときや場所で使用しない。

- 心臓ペースメーカーや補聴器、その他の医療用電子機器を使用されている方がいる場合
- 無線機器の使用が禁止されている場所
- 火災報知機や自動ドアなど自動制御機器の近く
- 高精度の制御や微弱信号を扱う機器の近く

本製品の電波の影響を受け、誤作動による事故の原因になるおそれがあります。



液もれ、変色、変形、破損など、乾電池に異常があるときは使用を中止する。
そのまま使い続けると、破裂や故障および感電の原因になるおそれがあります。



電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す。
電池を入れたままにしておく、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因になります。



電池の取り扱いには以下のことを守る。
・単4形(1.5V)以外の電池は使用しない。
・正しい極性(+/-)でセットする。
・使用推奨期限が過ぎた電池や、使い切った電池は使用しない。
・種類の違う電池、新しい電池と使用した電池を併用しない。
・日光や火などの過度な熱にさらさない。

液もれや破裂などによって、やけど・けがの原因になります。



注意
感電・その他の事故などにより、けがをしたり周辺の物品に損害を与える可能性があることを示します。



直射日光が当たったり、極度に温度が高い場所に置かない。
火災・故障の原因になります。



ほこり・油煙・湿気が多い場所に置かない。
火災・感電の原因になります。

無線について

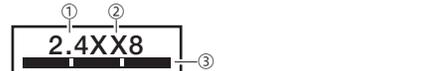
・本製品は2.4GHz帯の電波を使用しています。本製品の使用周波数帯では、同じ周波数の無線機器や、電子レンジなどの電子機器、工場、製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局および特定小電力局が運用されています。

・本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉が発生した場合、速やかに本製品の使用を中止してください。

・本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉が発生した場合など、何かお困りのときは、株式会社ピクセラのユーザーサポートセンターへお問い合わせください。

・本製品と通信機器との通信距離は、使用環境(建物の構造・材質・障害物、設置状況、電波状況など)により異なります。また、映像にノイズが入ったり、通信できなくなったりする可能性があります。

・本製品は技術基準適合証明を受けた特定無線装置です。無線機器を分解して使用すると、法律で罰せられることがあります。



- ①使用周波数帯域が2.4GHzであることを表します。
- ②その他の変調方式で、干渉距離が80m以下であることを表します。
- ③全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを表します。

・Xitは日本国において株式会社ピクセラが登録申請中、または登録された商標です。

・Android TV、Google アシスタントは Google LLC の商標または登録商標です。

・Bluetooth® は米国 Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。

・本書では®および™などの商標マークは省略させていただいております。

お問い合わせ先

- 製品の詳しい情報や最新情報について

<http://www.pixela.co.jp/>

- 本製品や操作方法についてのご質問・ご相談

<http://pixela.jp/contact>

メールでのお問い合わせ、製品のQ&Aなどは、こちらをご覧ください

固定電話をご利用の場合 **0120-727-231** (無料)

携帯電話をご利用の場合 **050-5490-7191** (有料)

受付時間 10時~18時(年末年始、祝日除く)